

事前申込制

事前申込期限

12/15

第201回まちづくり町民講座

とき

2021

12/23 木曜日
THU

じかん

18:00~20:00

ところ

ニセコ町民センター
大ホール

コモン から考える 森林資源

申込方法

下記の問い合わせ窓口までご連絡（氏名、住所、電話番号）ください

※定員（70名）に達ししだい、受付を終了します

※町民、町外にお住まいの方、どなたでも申込可能です

水源や土壌、生物多様性の保全、レクリエーション空間の提供、そして地球温暖化の防止など、多面にわたる機能を発揮している森林。その前提として、木材などの利用を通じて森林が健全に維持・管理され、森林資源が循環的に利用されている必要があります。森林は、ニセコ町の総面積の67%を占める大切な地域資源でもあります。その状況はどうなっているのか、意外に知らないことがたくさんあります。

第192回町民講座から森林に関わるテーマで講座を開いています。第1弾（第192回）では「地域の暮らしや風景と森林資源のつながり」、第2弾（第194回）では地域振興や人口問題を切り口に地消地産や域内経済循環、第3弾（第196回）では自然保育についてお話いただきました。

今回は、著書『人新世の「資本論」』が話題の経済思想家・斎藤幸平さんをお迎えし、これからの時代に向け持続可能な地域の実現をしていくために脱成長コミュニティや、かつてあった森や農地や河川の水などの共同管理に関係するコモン（共有財産）の視点についてお話しいただきます。後半では、竹本さんとの対談を通して、コモン（共有財産）という視点から森林との付き合い方について、みなさんと一緒に考えたいと思います。

※開催の根拠：ニセコ町まちづくり基本条例第5条 参加原則



講師

経済思想家、大阪市立大学准教授

斎藤 幸平（さいとう・こうへい）

1987年生まれ。大阪市立大学大学院経済学研究科准教授。ベルリン・フンボルト大学哲学科博士課程修了。博士(哲学)。専門は経済思想、社会思想。Karl Marx's Ecosocialism: Capital, Nature, and the Unfinished Critique of Political Economy（邦訳『大洪水の前に』・堀之内出版）によって権威ある「ドイッチャー記念賞」を日本人初、歴代最年少で受賞。日本国内では、晩期マルクスをめぐる先駆的な研究によって「日本学術振興会賞」受賞。40万部を超えるベストセラー『人新世の「資本論」』（集英社新書）で「新書大賞2021」を受賞。



モデレーター

株式会社トビムシ

竹本 吉輝

（たけもと・よしてる）

昭和46年、神奈川県横浜市生まれ。国内環境政策立案に多数関与するとともに、地域商社の設立運営を通じた森林価値を高める多角的な事業展開など実績多数。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、開催内容を変更する場合があります。

※ご参加にあたっては、新型コロナウイルス感染防止のため、マスクを着用していただくとともに、咳や発熱など体調に不安のある方は参加をお控えくださいますようお願いいたします。

【問い合わせ窓口】

ニセコ町役場企画環境課自治創生係

Mail: jichi@town.niseko.lg.jp TEL:0136-44-2121 FAX:0136-44-3500

託児対応可能です！

ご希望の方は12/10までに
ご連絡ください